

テレフォニカ・エセ・アー
－Brasilcelの株式の買付申込み（経過）－

2010年7月2日

テレフォニカ（東証第一部（外国株）：コード9481）は、2010年6月30日に本国で以下の発表を行なった。

Portugal Telecom, SGPS, S.A. の臨時株主総会が本日、リスボンで開催された後、テレフォニカは、当該総会で行使された議決権の過半数がテレフォニカの提出した買付申込みの承認に賛成票を投じた（賛成票が73.9%で、反対票が26.1%）と知らされた。定足数は、同社の株式資本の68.7%であった。しかし、ポルトガル政府が、いわゆる「黄金株」に基づく拒否権を行使したことで、決議は否決された。

当社は、「黄金株」に基づく拒否権の行使は違法であり、これは、ポルトガルの法律のみならず、EU法（特に欧州連合条約の第56条）に違反していると考えている。Portugal Telecom SGPS SA の取締役会もまた、当該定時株主総会で、ポルトガル政府が「黄金株」を行使したことは違法であると表明している。

2010年6月29日にPortugal Telecom, SGPS, SA に送付した書簡の中で、テレフォニカは、Portugal Telecom SGPS SAによる申込みの諾否の回答期限を2010年7月16日の23:59時（リスボン時間）に延長している。

マドリッド、2010年6月30日

以上